PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

08-126047

(43)Date of publication of application: 17.05.1996

(51)Int.Cl.

H04Q 7/22 H04B 7/26

H040 7/38

(21)Application number: 06-263826

(71)Applicant : FUJITSU LTD

(22)Date of filing:

27.10.1994

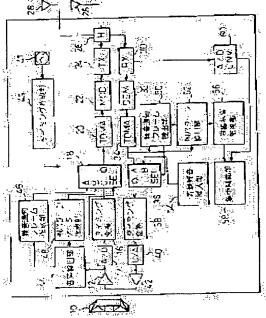
(72)Inventor: OKADA YASUSHI

(54) DIGITAL MOBILE TELEPHONE COMMUNICATION METHOD, SPEECH CHANNEL SWITCHING METHOD AND MOBILE STATION AND BASE STATION TO REALIZE THE METHODS

(57)Abstract:

PURPOSE: To attain accurate measurement of quality of a speech channel in operation and to simultaneously transmit voice information and character information using one speech channel by inserting a data signal in place of a digitized voice signal for a silence period at a transmitter side.

CONSTITUTION: A voice detection section 44 detects a silence block between voice signals and controls a selector 18 to allow the selector 18 to select the output of a silence notice frame generating section 46 and a PN pattern data generating section 48 for the silence block. A silence notice frame is made up of a start signal inserted to a head of PN pattern data and an end signal inserted to the end. A silence notice frame detection section 50 detects the start signal and the end signal from a burst signal outputted from a TDMA section 34 to recognize the start and the end of PN pattern data and allows a PN pattern detection section 52 to detect a bit error in the received PN pattern data and controls a selector 36 to select a digitized voice signal equivalent to a silence for background noise from a background noise insert section 54.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

20.04.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]
[Date of registration]

3418463 11.04.2003

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2003 Japan Patent Office

BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-126047

(43)公開日 平成8年(1996)5月17日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

庁内整理番号

FI

技術表示箇所

H 0 4 Q 7/22

7/26 H 0 4 B

H04Q 7/38

HO4B 7/26

107

審査請求 未請求 請求項の数23 OL (全 12 頁) 最終頁に統く

(21)出願番号

特爾平6-263826

(71)出願人 000005223

當士通株式会社

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

平成6年(1994)10月27日 (22)出願日

(72) 発明者 岡田 泰

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

富士通株式会社内

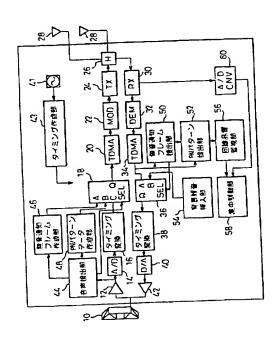
(74)代理人 弁理士 石田 敬 (外3名)

ディジタル移動電話通信方法と通話チャネル切換方法及びそれらを実現するための移動局と基地 (54) 【発明の名称】 周

(57)【要約】

音声をディジタル化して無線通信するディジ 【目的】 タル移動電話通信方法とそれにおける通話チャネル切換 方法及びそれらを実現する移動局と基地局に関し、1つ の音声信号チャネルで音声信号とともにPNパターン、 文字データ等のデータ信号を伝送することによって、運 用中の通話チャネルの回線品質の正確な測定或いは1つ の通話チャネルを使った音声情報と文字情報の同時伝送 等を可能とする移動電話通信方法を提供する。

【構成】 送信側にあっては、音声検出部44において 無音部を検出し、セレクタ18を制御して無音部につい ては開始信号と終了信号に挟まれたPNパターンに置き 換える。受信部にあっては無音通知フレーム検出部50 において開始信号と終了信号を検出し、セレクタ36を 制御して、その間は背景雑音に置き換える。



1

【特許請求の範囲】

移動局と基地局との間でディジタル化し 【請求項1】 た音声信号の送受を行なうディジタル移動電話通信方法 であって、

- a) 送信側において受信側に送信すべき音声信号の無音 区間を検出し、
- b) 送信側において該無音区間についてはディジタル化 音声信号に代えてデータ信号を挿入し、
- c) 受信側において該データ信号を検出し、
- d) 該データ信号に代えて無音区間に相当するディジタ 10 ル化音声信号を挿入するステップを具備するディジタル 移動電話通信方法。

【請求項2】 前記データ信号は回線品質を測定するた めのバターン信号を含み、

e) ステップc) において検出されたデータ信号に含ま れる該パターン信号に基いて回線品質を評価するステッ ブをさらに具備する請求項1記載の方法。

【請求項3】 ステップa) は基地局において前記無音 区間に相当するディジタル化音声信号を検出することを 含み、

f) 移動局において、ステップe) で評価された回線品 質に基いてチャネル切換の可否を判断するステップをさ らに具備する請求項2記載の方法。

【請求項4】 前記ステップf)は、

- i) 交信中の基地局からの受信レベルと周辺の他の基地 局からの受信レベルを比較し、
- ii) 他の基地局の] つからの受信レベルが交信中の基地 局からの受信レベルより大であるとき、前記評価された 回線品質が所要の条件を満たしているか否かを判定し、
- iii) サブステップii) において回線品質が所要の条件 30 を満たしていないときチャネル切換を可とするサブステ ップを含む請求項3記載の方法。

ステップa) は移動局においてアナログ 【請求項5】 音声信号について前記無線区間を検出することを含む請 求項2記載の方法。

前記データ信号は文字データを含む請求 【請求項6】 項1記載の方法。

ステップa) は基地局において前記無音 【請求項7】 区間に相当するディジタル化音声信号を検出することを 含み、

- e) ステップ c) において検出されたデータ信号に含ま れる文字データを抽出し、
- f) 抽出された文字データに相当する文字を移動局の表 示器に表示するステップをさらに具備する請求項6記載 の方法。

【請求項8】 ステップa)は移動局においてアナログ 音声信号について前記無線区間を検出することを含み、 ステップb) において挿入されるデータ信号に含まれる 文字データは移動局の入力装置から入力される請求項6 記載の方法。

移動局と基地局との間でディジタル化し 【請求項9】 た音声信号の送受信を行なうディジタル移動電話通信に

- おける通話チャネル切換方法であって、 a)移動局において回線品質を評価し、
- b) 交信中の基地局からの受信レベルと周辺の他の基地 局からの受信レベルを比較し、
- c)他の基地局からの受信レベルが交信中の基地局から の受信レベルより大きいとき、該評価された回線品質が 所要の条件を満たしているか否かを判定し、
- d) ステップc) において回線品質が所要の条件を満た していないと判定されるとき、チャネル切換を可とする ステップを具備する通話チャネル切換方法。

【請求項10】 基地局との間でディジタル化した音声 信号の送受を行なうディジタル移動電話通信のための移 動局であって、

基地局から受信した受信信号に含まれる基地局において 挿入されたデータ信号を検出するデータ信号検出部と、 該検出されたデータ信号の代わりに無音区間に相当する ディジタル化音声信号を挿入する無音信号挿入部とを具 備する移動局。

【請求項11】 前記データ信号は回線品質を測定する ためのパターン信号を含み、

前記データ信号検出部によって検出されたデータ信号に 含まれる該バターン信号に基づき回線品質を評価する回 線品質評価部をさらに具備する請求項10記載の移動

前記回線品質評価部によって評価され 【請求項12】 た回綜品質に基いてチャネル切換の可否を判断する集中 制御部をさらに具備する請求項11記載の移動局。

前記集中制御部は交信中の基地局から 【請求項13】 の受信レベルと周辺の他の基地局からの受信レベルを比 較する手段と、

他の基地局の1つからの受信レベルが交信中の基地局か らの受信レベルより大であるとき、前記回線品質評価部 によって評価された回線品質が所要の条件を満たしてい るか否かを判定する手段と、

回線品質が所要の条件を満たしていないときチャネル切 換を可とする手段とを含む請求項12記載の移動局。

【請求項14】 前記データ信号は基地局において挿入 される文字データを含み前記データ信号検出部が検出し 40 たデータ信号に含まれる文字データを抽出する文字デー タ抽出部と、

該文字データ抽出部が抽出した文字データに相当する文 字を表示器に表示する文字表示部をさらに具備する請求 項10記載の移動局。

アナログ音声信号について無音区間を 【請求項15】 検出する音声検出部と、

該無音区間についてはディジタル化音声信号の代わりに データ信号を挿入するデータ信号挿入部とをさらに具備 50 する請求項10記載の移動局。

20

3

【請求項16】 前記データ信号挿入部が挿入するデー タ信号は回線品質を測定するためのパターン信号を含む 請求項15記載の移動局。

【請求項 17】 前記データ信号挿入部が挿入するデー タ信号は移動局の入力装置から入力された文字データを 含む請求項15記載の移動局。

移動局との間でディジタル化した音声 【請求項18】 信号の送受を行なうディジタル移動電話通信のための基 地局であって、

無音区間に相当するディジタル化音声信号を検出する無 音区間検出部と、

該無音区間に相当するディジタル化音声信号に代えてデ -タ信号を挿入するデータ信号挿入部とを具備する基地

前記データ信号挿入部が挿入するデー 【請求項19】 タ信号は回線品質を測定するためのパターン信号を含む 請求項18記載の基地局。

前記データ信号挿入部が挿入するデー 【請求項20】 タ信号は文字データを含む請求項18記載の基地局。

【請求項21】 移動局から受信した受信信号に含まれ る移動局において挿入されたデータ信号を検出するデー タ信号検出部と、

該検出されたデータ信号の代わりに無音区間に相当する ディジタル化音声信号を挿入する無音信号挿入部とをさ らに具備する請求項18記載の基地局。

【請求項22】 前記データ信号は回線品質を測定する ためのパターン信号を含み、

前記データ信号検出部によって検出されたデータ信号に 含まれる該パターン信号に基づき回線品質を評価する回 30 線品質評価部をさらに具備する請求項21記載の基地 局。

【請求項23】 前記データ信号は移動局において挿入 される文字データを含む請求項21記載の基地局。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、音声をディジタル化し て無線通信するディジタル移動電話通信方法とそれにお ける通話チャネル切換方法及びそれらを実現する移動局 と基地局に関する。

[0002]

【従来の技術】ディジタル移動電話用端末装置と基地局 装置間の通信回線品質は、通信チャンネル(運用時には 通信用のデータが入る領域)に静的にPN(疑似雑音) パターンを挿入することによって測定される。しかしな がら通信チャンネルにPNパターンを挿入出来るのは、 実運用時以外に限られる。そのため、実運用中の通信チ ャンネルの回線品質はCRCエラー又は数ビットの固定 パターンによる誤り率検出方法でしか判断できない。

【0003】また、通話中の通信チャンネル切替えは、

現状受信レベルの平均値が一定値又は周辺の他の基地局 からの受信レベル以下になった場合に行う方法が、一般 的となっている。しかし、受信レベルの低下はかならず しも回線品質の低下とは言えず、悪電波環境下において は、回線品質が良好な場合であっても余分な通信チャン

ネル切替えが発生してしまい交換装置等の余分な稼働を

【0004】さらに、従来の技術では、音声の送受信と 同時に文字情報を送受信する場合文字情報の伝送レート 移動局へ送信すべきディジタル化音声信号中に含まれる 10 にかかわらず2チャンネル用意しなければならないので 回線の利用効率としては、有効に用いられていない場合 が多々存在した。

[0005]

誘発している。

【発明が解決しようとする課題】したがって本発明の目 的は、1つの音声信号チャネルで音声信号とともにPN バターン、文字データ等のデータ信号を伝送することに よって、運用中の通話チャネルの回線品質の正確な測定 或いは1つの通話チャネルを使った音声情報と文字情報 の同時伝送等を可能とする移動電話通信方法を提供する ことにある。

【0006】本発明の他の目的は、通話チャネルの回線 品質を運用中に測定することに基づく通話チャネル切換 方法を提供することにある。本発明のさらに他の目的 は、上記の方法を実現する移動局及び基地局を提供する ことにある。

[0007]

20

【課題を解決するための手段】本発明によれば、移動局 と基地局との間でディジタル化した音声信号の送受を行 なうディジタル移動電話通信方法であって、送信側にお いて受信側に送信すべき音声信号の無音区間を検出し、 送信側において該無音区間についてはディジタル化音声 信号に代えてデータ信号を挿入し、受信側において該デ ータ信号を検出し、該データ信号に代えて無音区間に相 当するディジタル化音声信号を挿入するステップを具備 するディジタル移動電話通信方法が提供される。

【0008】本発明によれば、移動局と基地局との間で ディジタル化した音声信号の送受信を行なうディジタル 移動電話通信における通話チャネル切換方法であって、 移動局において回線品質を評価し、交信中の基地局から の受信レベルと周辺の他の基地局からの受信レベルを比 40 較し、他の基地局からの受信レベルが交信中の基地局か らの受信レベルより大きいとき、該評価された回線品質 が所要の条件を満たしているか否かを判定し、回線品質 が所要の条件を満たしていないと判定されるとき、チャ ネル切換を可とするステップを具備する通話チャネル切 換方法もまた提供される。

【0009】本発明によれば、基地局との間でディジタ ル化した音声信号の送受を行なうディジタル移動電話通 信のための移動局であって、基地局から受信した受信信 50 号に含まれる基地局において挿入されたデータ信号を検

出するデータ信号検出部と、該検出されたデータ信号の 代わりに無音区間に相当するディジタル化音声信号を挿 入する無音信号挿入部とを具備する移動局もまた提供さ れる。

【0010】本発明によれば、移動局との間でディジタ ル化した音声信号の送受を行なうディジタル移動電話通 信のための基地局であって、移動局へ送信すべきディジ タル化音声信号中に含まれる無音区間に相当するディジ タル化音声信号を検出する無音区間検出部と、該無音区 間に相当するディジタル化音声信号に代えてデータ信号 を挿入するデータ信号挿入部とを具備する基地局もまた 提供される。

[0011]

【作用】無音区間に相当するディジタル化音声信号の代 わりにパターン信号、文字データ等のデータ信号を伝送 することによって、運用中の通信チャネルにおける回線 品質の正確な測定が可能となり、余分なチャネル切り換 えを防ぐことができる。また、1つの通話チャネルによ る音声情報と文字情報の同時伝送等が可能となる。

[0012]

【実施例】図1は本発明の第1の実施例に係る移動機の 構成を表わすブロック図である。図1に示された移動機 は、移動局から基地局への上り回線の回線品質を測定す るために上り回線の音声信号に PN (疑似雑音) パター ンを挿入し、基地局から移動局への下り回線をテストす るために基地局において下り回線の音声信号に挿入され たPNパターンを抽出する。

【0013】最初に、ディジタル移動電話通信の移動機 としての基本的な機能を実現する回路ブロックを説明す る。図1において、送受話器10で採取された音声信号 はアンプ12で増幅され、A/D変換器14でディジタ ル信号に変換される。A/D変換器14から出力される ディジタル信号は音声のサンプリング間隔 (例えば12 5 μsec) で連続的に出力されるので、タイミング変換 部16においてTDMA (時分割多元接続) の形式に合 わせて例えば5msec間隔のバーストになるようにタイミ ングが変更される。タイミング変換部16の出力はセレ クタ18を経てTDMA部20において所定のヘッダ等 が付加されてTDMAバーストが形成される。TDMA 部20から出力されるTDMAバーストは変調器22、 送信機24、ハイブリッド26を経てアンテナ28から 放射される。アンテナ28はスペースダイバーシチのた めに2本設けられている。アンテナ28で受信された基 地局からの信号はハイブリッド26、受信機30、復調 器32を経てTDMA部34へ入力される。TDMA部 34では受信されたバーストの中から自局に割り当てら れたタイムスロット内のバーストのみを取り出してヘッ ダ部を除いて出力する。 TDMA部34の出力はセレク タ36を経てタイミング変換部38へ入力される。タイ ミング変換部38ではタイミング変換部16とは逆にバ 50 レクタ18を制御して無音区間についてはタイミング変

ースト状のディジタル化音声信号が一定間隔のディジタ ル化音声信号になるように信号のタイミングが変更され る。タイミング変換部38の出力はD/A変換器40で アナログ信号に変換されてアンプ42を経て送受話器1 0へ送られる。タイミング作成部43は、基地局から送 られてくる信号に含まれるタイミング信号に同期した発 振器41の出力に基いて各回路ブロックに必要な動作タ

イミング信号を与える。

6

【0014】音声検出部44はアンプ12の出力に基づ き音声と音声の間の無音区間を検出し、セレクタ18を 制御して無音区間についてはタイミング変換部16の出 力ではなく無音通知フレーム作成部46及びPNパター ンデータ作成部48の出力を選択させる。無音通知フレ ーム作成部46が出力する無音通知フレームは、PNパ ターンデータ作成部48が出力するPNパターンデータ の先頭に挿入される開始信号及び末尾に挿入される終了 信号からなる。

【0015】無音通知フレーム検出部50はTDMA部 34が出力するバースト信号の中から開始信号及び終了 信号を検出することによりPNパターンデータの初まり と終わりを認識し、PNパターン検出部52に受信され たPNバターンデータ中のビット誤りを検出させるとと もに、セレクタ36を制御してTDMA部34が出力す るPNバターンデータの代わりに背景雑音挿入部54か らの背景雑音又は無音状態に相当するディジタル化音声 信号を選択させる。回線品質監視部56はPNパターン 検出部52が検出した誤りビット数を積算してBER (ビットエラーレート)を計算し、集中制御部58へ伝

える。集中制御部58はCPUを含んで構成され、回線 品質監視部56から通知されるBERの値と、受信機3 Oから出力されA/D変換器60でディジタル値に変換 された受信レベルの値とから、後に説明するような通話 チャネル切換の判断を行なう。

【0016】図2は本発明の第1の実施例に係り、図1 の移動機との組み合わせで使用される基地局の構成を表 わすブロック図である。図1の移動機のものと同様な構 成要素については同一の参照番号を付してその説明を省 略する。網インターフェース部61は公衆回線網等と基 地局のインターフェースを司どり、公衆回線網等からの ディジタル化音声信号をタイミング変換部16へ送出す るとともにタイミング変換部38からのディジタル化音 声信号を公衆回線網等へ送出する。タイミング作成部 6 2は公衆回線網等からのタイミング信号に同期した発振 器64の出力に基いて各回路ブロックに必要な動作タイ ミング信号を与える。

【0017】背景雑音検出部66はタイミング変換部1 6が出力するバーストの中から背景雑音又は無音状態に 相当するディジタル化音声信号を検出することによって 無音区間を検出し、図1の音声検出部44と同様に、セ 換部] 6の出力でなく無音通知フレーム作成部46及び PNパターンデータ作成部48の出力を選択させる。

【0018】集中制御部66は回線品質監視部56が計算し出力する上り回線のBERとA/D変換器60からの上り回線の受信レベルの値を網インターフェース部61を介して公衆回線網等へ通知する。図3は本発明の第2の実施例に係る移動機の構成を表わすブロック図である。図1の移動機のものと同様の構成要素については同一の参照番号を付してその説明を省略する。

【0019】本実施例では、音声の無音部に文字データを挿入することによって、回線の有効利用が図られる。文字データ作成部70は表示操作部インターフェース72を介して移動機の表示操作部74から入力された文字データを受けとり、音声検出部44からの制御に従って文字データをセレクタ18へ供給する。これによって、無音区間中の音声信号は無音通知フレームをその前後に有する文字データに置き換えられる。文字情報抽出部76は無音通知フレーム検出部50の制御に従って文字データを取り出し、表示操作部インターフェース72を介して表示操作部74に文字を表示させる図4は本発明の第2の実施例に係り、図3の移動機との組み合わせで使用される基地局の構成を表わすブロック図である。図2の基地局のものと同様な構成要素については同一の参照番号と付してその説明を省略する。

【0020】タイミング変換部80は低速データチャネルで網から送られてくる文字データのタイミングをバースト信号のタイミングで換する。文字情報フレーム作成部82はタイミング変換部80からの文字データより文字情報フレームを作成し、セレクタ18へ供給することによって、無音区間において文字データを移動機へ送る。文字情報抽出部84は無音通知フレーム検出部50の制御のもとで無音区間に挿入されている文字情報を抽出する。タイミング変換部86は文字情報抽出部84が出力する文字データのタイミングを低速データチャネルのタイミングに変換し、網インターフェース部61へ引き渡す。

【0021】図5は図1~図4に示した移動機及び基地局において、音声信号が有音状態から無音状態へ移行した時の動作を示すタイミングチャートである。送信側で図5(A)に示すように、音声信号が存在している間は、図5(B)に示すようにセレクタ18(図1~図4)からは5msec間隔でディジタル化音声信号が出力され、これがTDMAバーストとして受信側へ送られる。音声信号が途絶えて無音状態になり、音声検出部44(図1,3)又は背景雑音検出部66(図2,4)がそれを検出すると、図5(B)に示すように次のバーストのタイミングでセレクタ18からは無音状態が検出されるまでの音声信号を含むPNパターンデータ(又は文字データ)開始信号が出力され、以後のバーストのタイミングではPNパターンデータ(又は文字データ)が出力50

される。受信側の無音通知フレーム検出部50(図1~図4)が開始信号を検出したら以後は図5(C)に示すようにPNパターン検出部52(図1,2)におけるビット誤り検出に基づくBERの測定、又は、文字情報抽出部76(図3,4)における文字データの受信が行なわれる。その間、セレクタ36からは背景雑音挿入部54からの背景雑音又は無音状態に相当するディジタルデータが出力される。

【0022】図6は無音状態から有音状態へ移行した時の動作を示すタイミングチャートである。図6(A)に示すように音声が途絶えている間は、図6(B)に示すように送信側からはPNパターンデータ又は文字データが送信され、図6(C)に示すように受信側ではBERの測定又は文字データの受信が行なわれている。送信側の音声検出部44(図1,3)又は背景雑音検出部66(図2,4)が音声の開始を検出すると、セレクタ18からは次のバーストのタイミングでそれまでの音声信号を含む終了信号が出力され、以後は音声信号のバーストが出力される。受信側の無音通知フレーム検出部50(図1〜図4)が終了信号を検出したら、図6(C)に示すように、以後はBERの測定又は文字データの受信は停止し、セレクタ36からは受信した音声信号のバーストが出力される。

【0023】図7は図1の集中制御部58においてBERの測定値に基いて行なわれる通話チャネル切換処理のフローチャートである。ステップ1000において、空きスロットを利用して交信中の基地局以外の周辺ゾーンの基地局からの受信レベルAを測定し、ステップ1002において使用中のスロットの受信レベルBを測定し、AがBよりも大きければ(ステップ1004)、前述のようにして移動機において測定されたBERによって評価される回線品質が支障なく通話可能な値であるか否かを判定する(ステップ1006)。AがBよりも大きくても回線品質に問題がなければ通話チャネル切換の要求は出さずにステップ1000人戻る。回線品質が通話可能な値でなければ網に対して通話チャネルの切換を要求する(ステップ1008)。

【0024】実際のチャネル切替動作を図8を用いて説明する。移動局は図7で説明したように自ソーン、他ソ ーンの受信レベル測定及び比較、下り方向の回線品質の監視を行っており(ステップ1100~1103)、この結果CH切替が必要と判断した場合には、基地局に対してチャネル切替要求を送出する(ステップ1104)。基地局は移動局に対して無線状態要求を送出し(ステップ1105)、無線状態応答による通信中の回線品質と受信レベルの報告を得る(ステップ1106)。また、同時に基地局は上り方向の受信レベル及び回線品質を得て(ステップ1107~1108)、チャネル切替の要否を判断する(ステップ1109)。

【0025】チャネル切替が必要と判断した場合には、

10

基地局は受信レベル測定要求を送出する(ステップ1110)。要求を受信した移動局は再度周辺ゾーン及び自ゾーンの受信レベルを測定し、周辺ゾーン及び自ゾーンの受信レベルを基地局に受信レベル測定応答として通知する(ステップ1111)。基地局は、得られた受信レベルをもとに切替先のチャネルを決定し、この情報を移動局に通知する(ステップ1112)。

【0026】本情報を受領すると移動局は指定された通信チャネルより同期確立を行い(ステップ1113)、基地局からの同期確立により(ステップ1114)により通信チャネルの同期を確立する。更に、通信チャネルオープンの送受(ステップ1115~1116)により移動局と基地局の通話状態が確立される。尚、本実施例では、回線品質、受信レベルの検出を移動局と基地局の両側で行っているが、どちらか一方の検出でチャネル切替の要否を判断することもできる。

【0027】従来では他の基地局の受信レベルが大きければ直ちにチャネル切換要求を出していたが、本発明の通話チャネル切換シーケンスでは、他の基地局の受信レベルが高くても、現在の回線品質が満足できる値であればチャネル切換要求は出てないので、交換装置等の余分な稼動を抑制することができる。図9及び図10は図3の移動局と図4の基地局との間で行なわれる通話時の文字データの同時伝送の形態を表わす図である。本発明の文字データの伝送は図9に示すように下り方向のみでも図10に示すように双方向でも可能である。

[0028]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によればディジタル移動通信システムにおける通信中の通話チャンネルの回線品質監視をリアルタイムに行うことが可能となる。また、回線品質測定の結果をもとにした通信チャンネルの切替要求を送出できることより、交換機等の余分な稼働を抑制する効果とともに安定した通信チャンネル割当等も実現される。

【0029】また、通信チャンネルに挿入するPNパターンデータのかわりに文字データを挿入することによって無線区間で確立された1通信回線で音声、文字の同時通信を行うことも可能である。このような理由より本発明は、ディジタル移動通信システムの信頼度の向上及び、データ通信回線の有効利用に寄与するところが大きい。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施例に係る移動機のブロック 10 図である。

【図2】本発明の第1の実施例に係る基地局のブロック 図である。

【図3】本発明の第2の実施例に係る移動機のブロック 図である。

【図4】本発明の第2の実施例に係る基地局のブロック 図である。

【図5】有音状態から無音状態へ移行したときの動作を 表わすタイミングチャートである。

【図6】無音状態から有音状態へ移行したときの動作を 0 表わすフローチャートである。

【図7】本発明の通話チャネル切換方法のフローチャートである。

【図8】実際のチャネル切替動作を表わす図である。

【図9】文字データの単一方向伝送を表わす図である。

【図10】文字データの双方向伝送を表わす図である。

【符号の説明】

10…送受話器

18,36…セレクタ

20, 34…TDMA部

2 2 …変調器

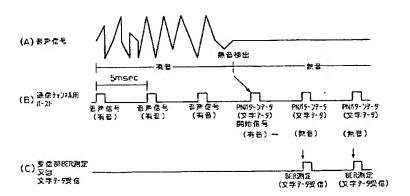
2 4 …送信機

26…ハイブリッド

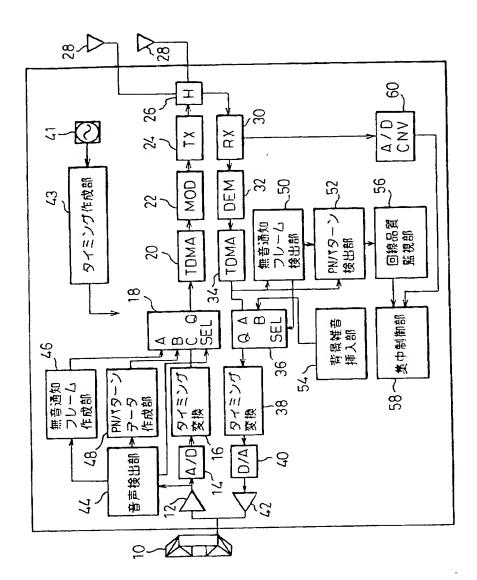
30…受信機

3 2 … 復調器

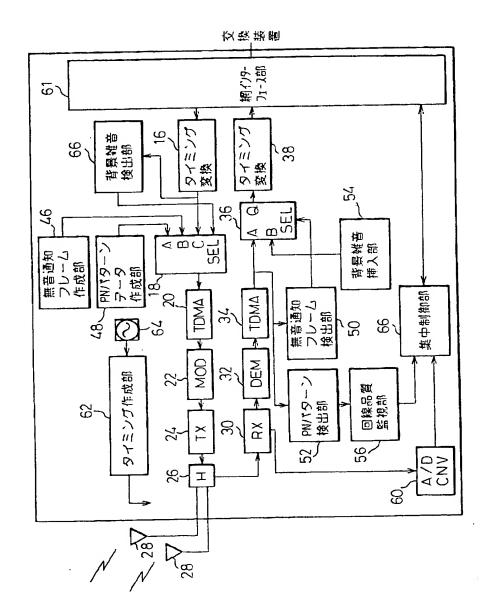
【図5】



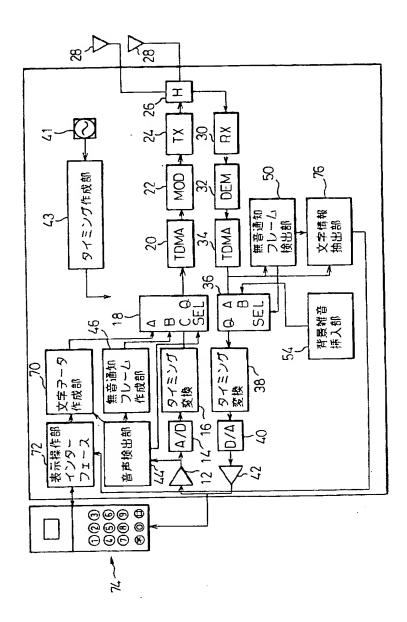
【図1】



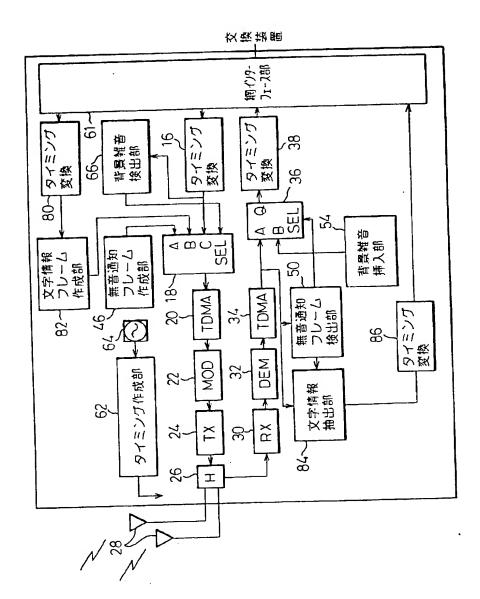
【図2】



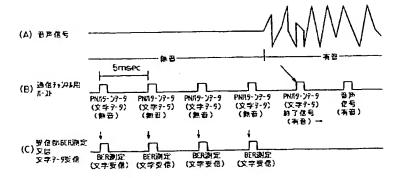
【図3】



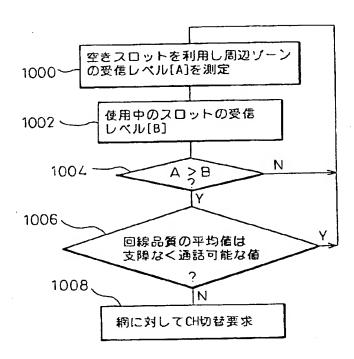
【図4】



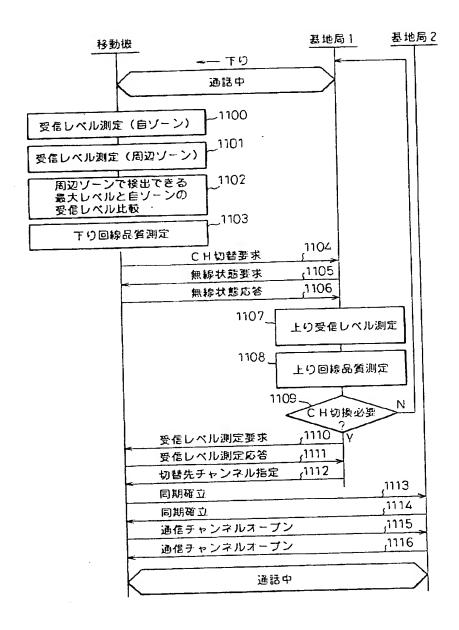
【図6】



【図7】



【図8】



フロントページの続き

(51) Int.Cl.6

識別記号 庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

| ☑ BLACK BORDERS |
|---|
| ☑ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES |
| ☑ FADED TEXT OR DRAWING |
| ☑ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING |
| ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES |
| ☑ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS |
| ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS |
| ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT |
| ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY |
| OTHER. |

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.